

創立 20 周年・社団法人化を祝して



(社) 沖縄県電気管工事業協会
会長 山里景淳

組織の法人化によって一段と強化され、社会的ニーズの適格な対応等一層の飛躍を期待!!

(社)沖縄県設備設計事務所協会の設立20周年並びに法人格取得を記念して、「建築設備」特集号が発刊されるにあたり、心からお祝いのことばを申し上げます。

貴協会は、昭和58年2月に、県内の設備設計事務所の皆様によって任意団体として設立されて以来、各会員の経営資質向上や技術研磨に努めつつ、設備部門にかかる多様なニーズに的確に答え、県民の生活文化の向上に貢献されてきました。

この度、設立20周年目にして、悲願の社団法人化へとめでたく組織変更されましたが、その間歴代の役員をはじめとした会員の皆様方の並々ならぬご努力の賜物であり、改めて敬意を表する次第であります。

最近の高齢化社会や少子化の進展並びに地球規模での環境問題等、快適な住環境に対する社会の要請が高まっております。この意向にお答えするには、設備関係機能の果たす役割が極めて重要であります。

貴協会は、組織の法人化によって一段と強化され、社会的ニーズへの適格な対応、会員相互の技術力の向上並びに経営基盤の強化など、法人化を契機に一層の飛躍を期待いたします。

ところで貴協会と当協会は、設計と施工という車の両輪にありますが、それぞれの豊富な施工経験と資格を有する技術者・技能者を抱えて、設備工事全般について顧客のご満足をいただくには、貴協会傘下の会員のご協力、ご支援があつて初めて成り立つものであり、まさに密接な相関関係にあります。

これまでの貴協会の設備工事全般に対する適切なアドバイス等を通じて、設備の品質等に努めてきましたが、今後とも緊密な連携をとりつつ、共に発展していく必要がありますので、より一層のご協力をお願いする次第であります。

さて、長引く経済不況の中、縮減が続く公共投資や内需の足取りが弱い等建設業を取り巻く経営環境は厳しく、かつ熾烈な価格競争に直面いたしております。

このような厳しい時代にあつて、建築設備設計業界の中心的リーダーとして、(社)沖縄県設備設計事務所協会の果たす役割は極めて重要であります。

設立20周年並びに社団法人化を契機に、貴協会が一致団結してますます業界の発展と優れた建築物の創造のため、ご尽力されんことを祈願いたします。

おわりに、(社)沖縄県設備設計事務所協会の益々のご発展を心から祈念申し上げ、祝辞といたします。

